

安倍政権暴走、800人で包囲

7月4日

網の目5コース(西淀川、大正、平野、住之江、今津)と住吉区役所～旭区役所の幹線コース計6コースで展開。総勢 800 人

◆7月4日大阪市内全6コースで平和への訴え

2014 年国民平和行進・大阪府内コースは、網の目5コース(西淀川、大正、平野、住之江、今津)と住吉区役所～旭区役所の幹線コース計6コースが展開され、総勢 800 人以上が参加しました。大阪城での出発集会では、川辺和宏・大阪労連議長



が実行委員会を代表して「2015 年NPT会議に向けて、とりわけ重要な平和行進」と力説されました。大阪宗教者平和協議会理事長・高木孝裕さんは「福島のことを考えれば、自然エネルギーで充分」と原発推進行政からの転換を訴えられました。



旭区役所での終結集会で挨拶に立った竹田昭彦さん。全国 11 コースを踏破して、2回目 の東京～広島コースです。「私の国民平和行進へのこだわりの原点は、私が3歳の時に父親が中国戦線で戦死したことです。弟は父親の顔をまったく知りません。父親がなくなったあとの私の家は、まさに赤貧洗うがごとし。弟がひもじさのあまり、食べ終わったあとの皿をなめていた光景を思い出します。4人の子どもの食べさせるための母親の奮闘は並大抵のものではなかったかと思えます。これが戦争なのだということを知ってほしいです」(一部あとで聞いたお話を追加 しています)と訴えられました。

◇被爆者・高木静子さん、ありがとうございます。

住吉区万代在住の高木静子さんから国民平和行進にメッセージと被爆者の会のフラッグが届けられました。このことが、住吉区役所での出発集会で紹介されました。「なくそう核兵器！5・17府民のつどい」での被爆証言が大きな反響を呼び、さまざまな講演依頼が続いており、高木さんは快諾されておられるとのことですが、体調のことなどが心配されています。

(2014 年国民平和行進「大阪実行委員会ニュース」No.8 7/4 より)